



キャンプ場を活用した 更なる誘客の可能性について

2020.12

広島県府中市観光課

目 次

キャンプ場を活用した観光振興の検討(背景)

府中市近辺でのキャンプの動向

府中市内の主要キャンプ場 (概要・データ)

現状まとめ・今後の可能性

府中市における キャンプ場を活用した観光振興の検討(背景)

観光のトレンド ～ 「モノ消費」から「コト消費」、「見物」から「体験」
アクティビティや癒しへのニーズ

地域のポテンシャル ～ 府中市内に3か所ある
立地環境の異なる多彩なキャンプ場の活用

滞在時間の延長 ～ ホテル・旅館の少ない府中市での宿泊機能補完
(近隣店舗の利用や地元産品購入による、市内での消費拡大の可能性)

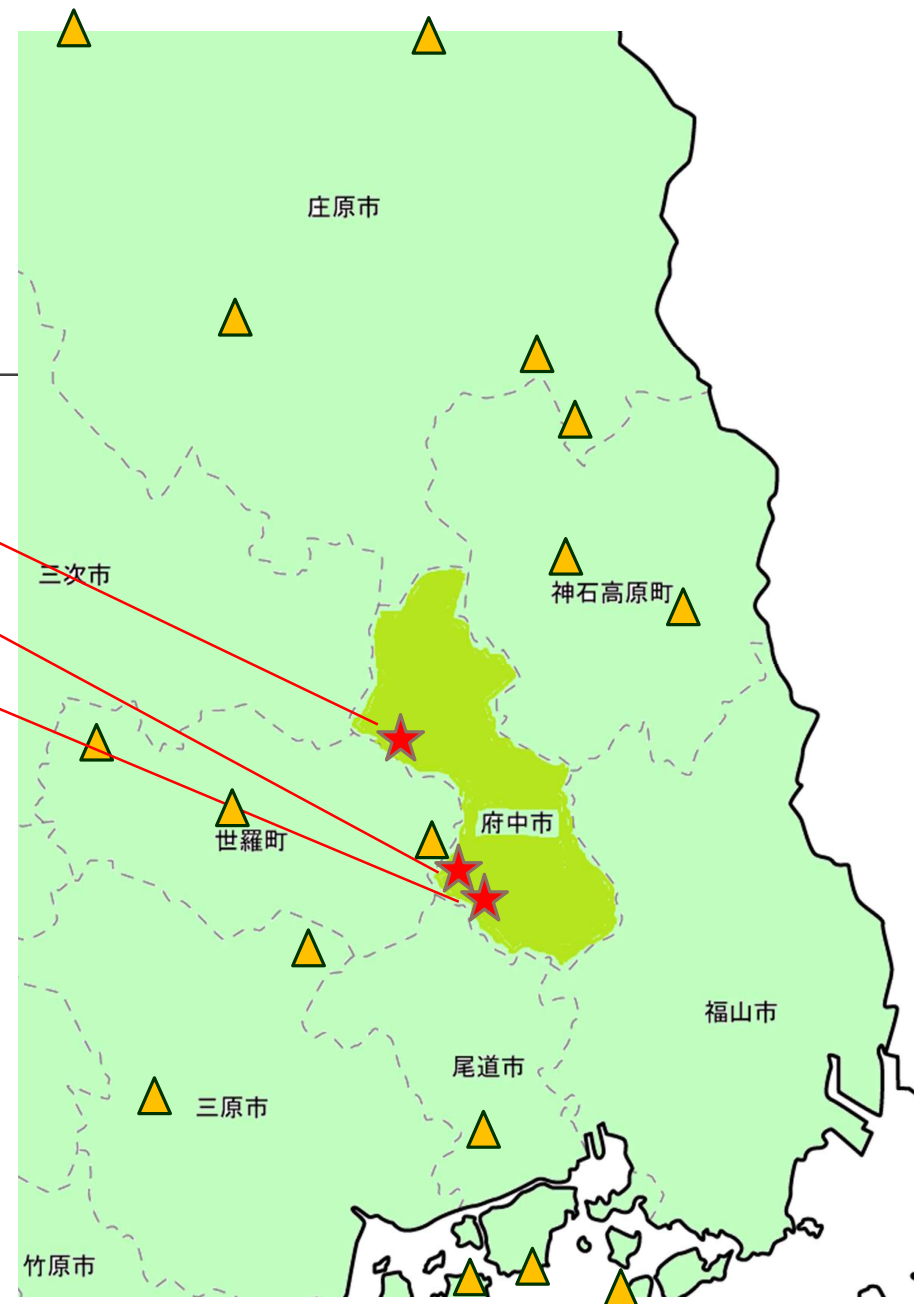
府中市近辺でのキャンプ動向 ～ キャンプ場の整備状況

(1) 府中市内キャンプ場

矢野温泉公園四季の里キャンプ場	上下町矢野
河佐峡キャンプ場	諸毛町
羽高湖森林公園キャンプ場	諸毛町

(2) 近隣市町キャンプ場

庄原市	大鬼谷オートキャンプ場、休暇村帝釈峡(くぬぎの森キャンプ場)、まほろばの里、国営備北丘陵公園備北オートビレッジ、ひろしま県民の森 等
神石高原町	星居山森林公園キャンプ場、神石高原ティアガルテン 等
世羅町	芦田湖オートキャンプ場、せら香遊ランド、せらにし青少年旅行村 等
尾道市	広島県立びんご運動公園オートキャンプ場、大浜崎キャンプ場 等
福山市	シーパーク大浜キャンプ場 等
三原市	棲真寺山オートキャンプ場、宇根山家族旅行村 等



府中市内の主要キャンプ場

◆ 概要(1)

- 府中市内での主要キャンプ場は3か所あり、それぞれ「湖」・「川」・「林間」という異なる立地にあり、それぞれの自然環境が楽しめる。
- キャンプ場の運営も、
 - ・ 区画の有無（区画サイト・フリーサイト）
 - ・ テント脇まで車が入れるか否か（オートキャンプ場か否か）など、それぞれにスタイルの違いがある。

府中市内の主要キャンプ場

◆ 概要(2)

羽高湖森林公園 キャンプ場



府中市の南西部、標高500mの羽高湖を中心に整備された、車の乗り入れ可能な、フリーサイト方式のキャンプ場。
春は桜、秋は紅葉が楽しめる。湖でのバス釣りも可。
野外ステージや子供用の遊具を備え、照明設備のあるテニスコートや多目的グラウンドが隣接。

河佐峡キャンプ場



府中市を流れる芦田川上流、八田原ダムのふもとにあり、キャンプ・デイキャンプ・川泳ぎ・釣りを楽しむ家族連れ等で賑わう。夏には、ウォータースライダーや売店等が営業。キャンプ場は、芦田川とJR福塩線に挟まれたエリアにあり、間近に列車が見られる。徒歩圏内にパークゴルフ場もある。

矢野温泉公園 四季の里 もみじ谷園キャンプ場



府中市北部の総面積15haの公園内にある、キャンプ場。
フリーキャンプ場とオートキャンプ場に区分されており、オートキャンプ場の区画は、車が入れる広さがあり、電源、流し台、カマドを整備。アスレチック広場や芝斜面のある多目的広場などにて、アクティビティが楽しめる。近くには、あやめ園や国天然記念物の「矢野岩海」がある。

府中市内の主要キャンプ場

① 羽高湖森林公園キャンプ場



特 長

- ◆フリーサイトという自由度の高さ
- ◆湖畔というロケーションの良さ
- ◆低廉な利用料金設定
- ◆「羽高湖サン・スポーツランド」と併設（テニスコート、多目的グラウンド、ローラースケート場等の設備）

施設情報

住所	府中市諸毛町3000
アクセス案内	尾道自動車道・尾道北ICより10km、車で約20分。
駐車場	利用者用駐車場あり (サイト内へ乗り入れNG)
乗り入れ可能車両	乗用車
立地環境	湖
施設タイプ	フリーサイト（約100張）
サイトの地面	芝

営業情報

営業期間	通年営業
定休日	水曜(祝日の場合は翌日休)、 12月29日～1月3日
チェックイン / チェックアウト	14:00 / 10:00
カード決済	カード利用不可
利用タイプ	宿泊 / 日帰り・デイキャンプ

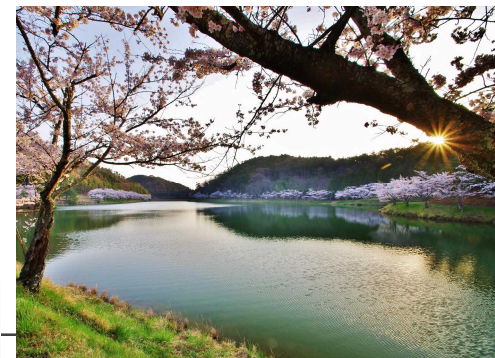
料金・設備情報

料金(税込)	サイト使用料(1張1泊) 550円 〃 (デイキャンプ 9～16時)・・・ 550円 ※キャンプファイヤー、野外ステージ、多目的広場、 グラウンド、テニスコート、スカイサイクルは別途料金
場内共有設備	管理棟、旧管理棟、炊事場、自動販売機(管理棟内)、温水シャワー(管理棟内)、ファイヤーサークル、テニスコート、野外ステージ、 遊具、多目的広場など ※管理事務所は、9:00～21:30
レンタル可能用品	なし

留意事項・近隣施設情報

留意事項	—
近隣施設	・[近隣] 里山レストラン「村の灯(あかり)」 水曜～日曜 11:00～14:00ラストオーダー ・[近隣] 湖畔の家(簡易宿泊施設) ・[尾道] 尾道ふれあいの里(入浴)

① 羽高湖森林公園キャンプ場



府中市内の主要キャンプ場

② 河佐峡キャンプ場



特 長

- ◆夏は、川遊び、ウォータースライダー、釣堀等が楽しめる
- ◆川と鉄道線路に挟まれたロケーション
- ◆車の乗入不可だが、荷運び用リヤカーあり
- ◆パークゴルフ場や八田原ダムは、徒歩圏内

施設情報

住所	府中市諸毛町3261-3
アクセス案内	尾道自動車道・尾道北ICより17km、車で約25分。
駐車場	利用者用駐車場あり (サイト内へ乗り入れは構造上不可能)
乗り入れ可能車両	乗用車
立地環境	川
施設タイプ	区画サイト (71区画、3m×5m)
サイトの地面	芝

営業情報

営業期間	通年営業
定休日	水曜(祝日の場合は翌日休、7・8月は無休)、12月29日～1月3日
チェックイン / チェックアウト	13:00 / 12:00
カード決済	カード利用不可
利用タイプ	宿泊 / 日帰り・デイキャンプ

料金・設備情報

料金(税込)	サイト使用料(1張1泊)・・・1,100円
	〃 (デイキャンプ)・・・550円(9時～16時)
	〃 (延長料金)・・・100円/時間
場内共有設備	※シャワー、ウォータースライダー、釣堀は別途料金 管理棟、トイレ、シャワー(5～10月)、売店(夏季)、食堂(夏季)、自動販売機、炊事場、ファイヤーサークル、釣堀(GW・夏季)、じゃぶじゃぶ池、ウォータースライダー(夏季)、リヤカー等
	※管理事務所は、9:00～17:00
レンタル可能用品	JR河佐峡駅からのレンタサイクル(夏季)

留意事項・近隣施設情報

留意事項	ペット同伴の入場不可
近隣施設	[近隣] パークゴルフ場 [近隣] 八田原ダム(エレベーターで上部へ移動可) [尾道] 尾道ふれあいの里(入浴)

府中市内の主要キャンプ場

③ 矢野温泉公園四季の里キャンプ場



特 長

- ◆アスレチック広場や多目的広場、芝斜面など、アクティビティが楽しめるスペースあり
- ◆オートキャンプ区画は、区画サイトごとに電源、流し台、カマド完備 ◆ 近くに「あやめ園」や国天然記念物「矢野岩海」

施設情報

住所	府中市上下町矢野691-2
アクセス案内	尾道自動車道・世羅ICより12km、車で約15分
駐車場 乗り入れ可能車両	利用者用駐車場あり(オートキャンプ区画乗り入れ可) 乗用車/キャンピングカー
立地環境	林間
施設タイプ	区画サイト(オートキャンプ区画:22サイト約8~10m角、 フリーキャンプ区画:37サイト約3~5m角)
サイトの地面	芝

営業情報

営業期間	シーズン営業(4月~11月まで)
定休日	水曜(祝日の場合は翌日休)
チェックイン / チェックアウト	13:00 / 12:00
カード決済	カード利用不可
利用タイプ	宿泊 / 日帰り・デイキャンプ

料金・設備情報

料金(税込)	オートキャンプ区画(1泊).....3,850円 〃(デイキャンプ9:00~16:00)・・・2,200円
	フリーキャンプ区画(1泊).....1,100円 〃(デイキャンプ9:00~16:00)・・・550円
場内共有設備	管理棟、炊事場、水洗トイレ、ゴミ捨て場、自動販売機、駐車場、アスレチック広場、せせらぎ広場、多目的広場、芝斜面、釣堀 [オートキャンプ区画] 電源、炊事場、カマド
レンタル可能用品	テント、バーベキュー用コンロ ※管理棟で薪・炭等の販売や釣堀受付

留意事項・近隣施設情報

留意事項	矢野温泉は休業中。キャンプ場は冬期休業
近隣施設	[近隣] あやめ園(日本庭園) [近隣] そば処四季(土日祝のお昼営業) [近隣] 樽ちゃん(うどん、そば、カフェ) [世羅町] 大衆演劇せら温泉(入浴)

③ 四季の里 もみじ谷園キャンプ場



オートキャンプ場



アスレチック広場



多目的広場・芝斜面



フリーキャンプ場



せせらぎ広場

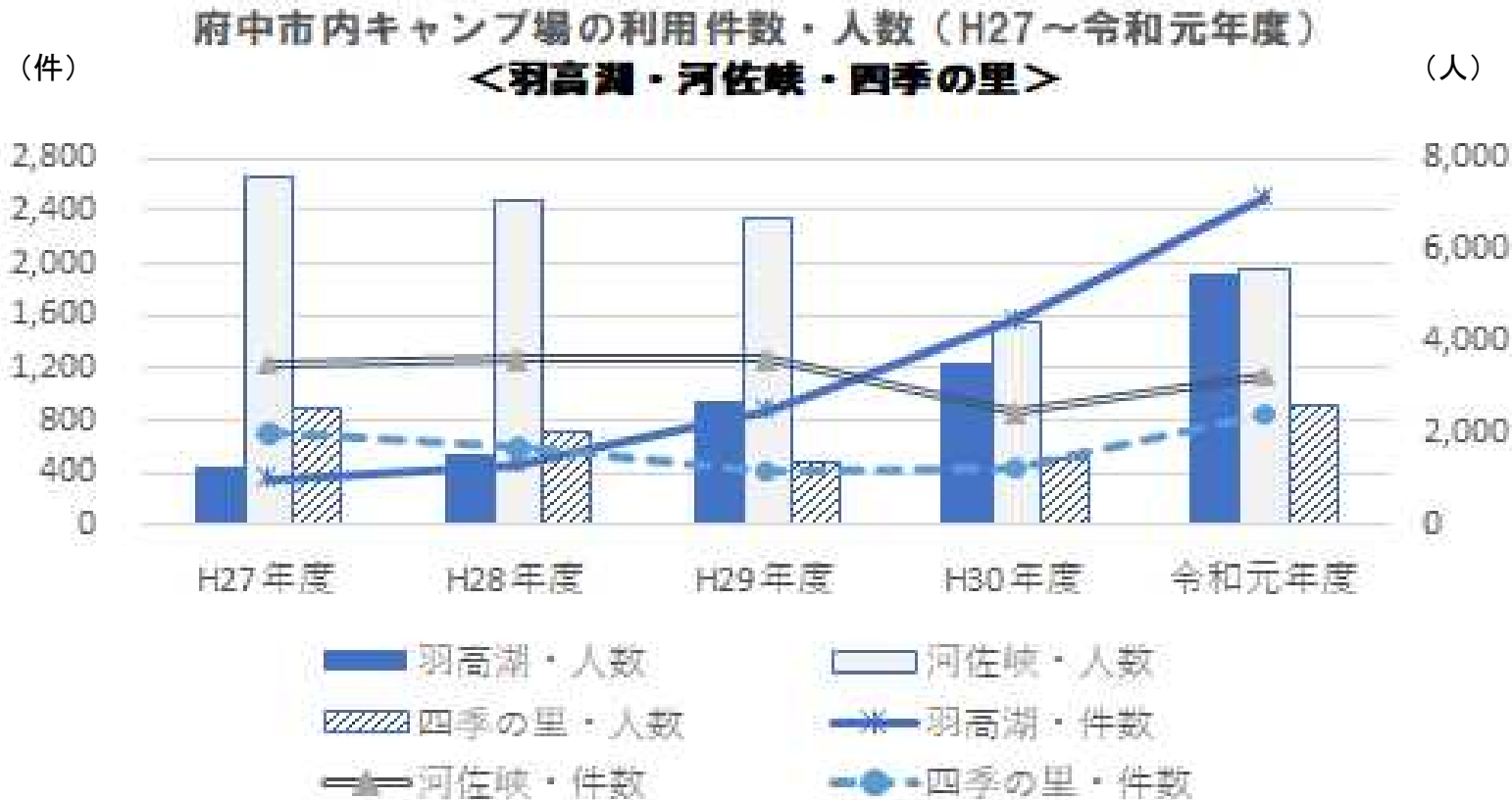
あやめ園
矢野温泉



炊 事 棟

データから見た、府中市内の主要キャンプ場

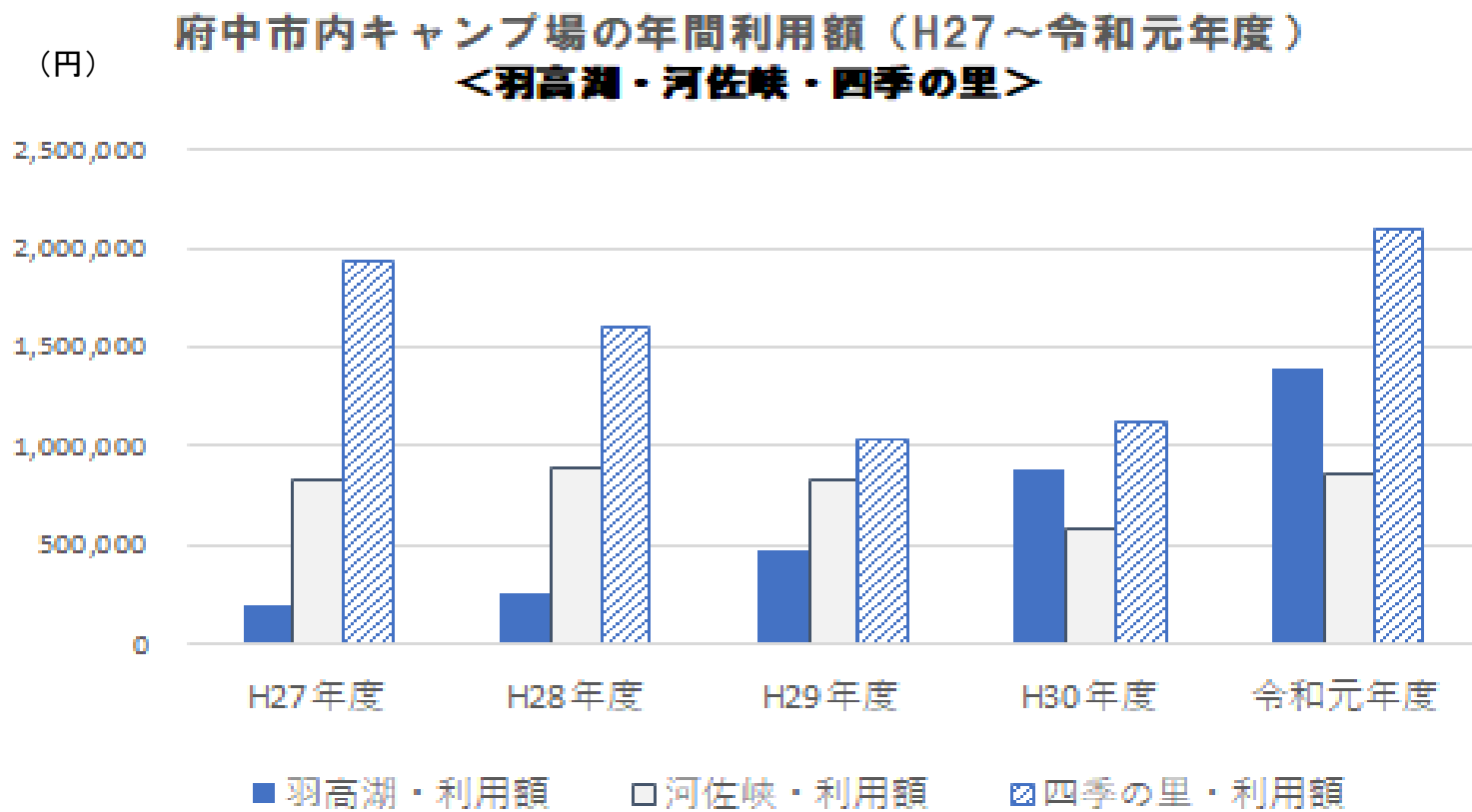
① 利用件数・人数（平成27～令和元年度）



羽高湖	利用件数・人数ともに、30年豪雨災害がありながら右肩上がり ⇒ この5年間で件数は7倍、 人数は4倍以上と大幅な伸び
河佐峡	利用件数はH30年度を除き、近年は微増しているものの、人数ではやや減少傾向に ⇒グループの少人数化、 若しくはソロキャンプ増加か
四季の里	利用件数・人数ともに、年度のをピークに減少傾向であったが、人数も利用件数と同様の推移 ⇒H30年度は豪雨災害あるも、 微増に転じる

データから見た、府中市内の主要キャンプ場

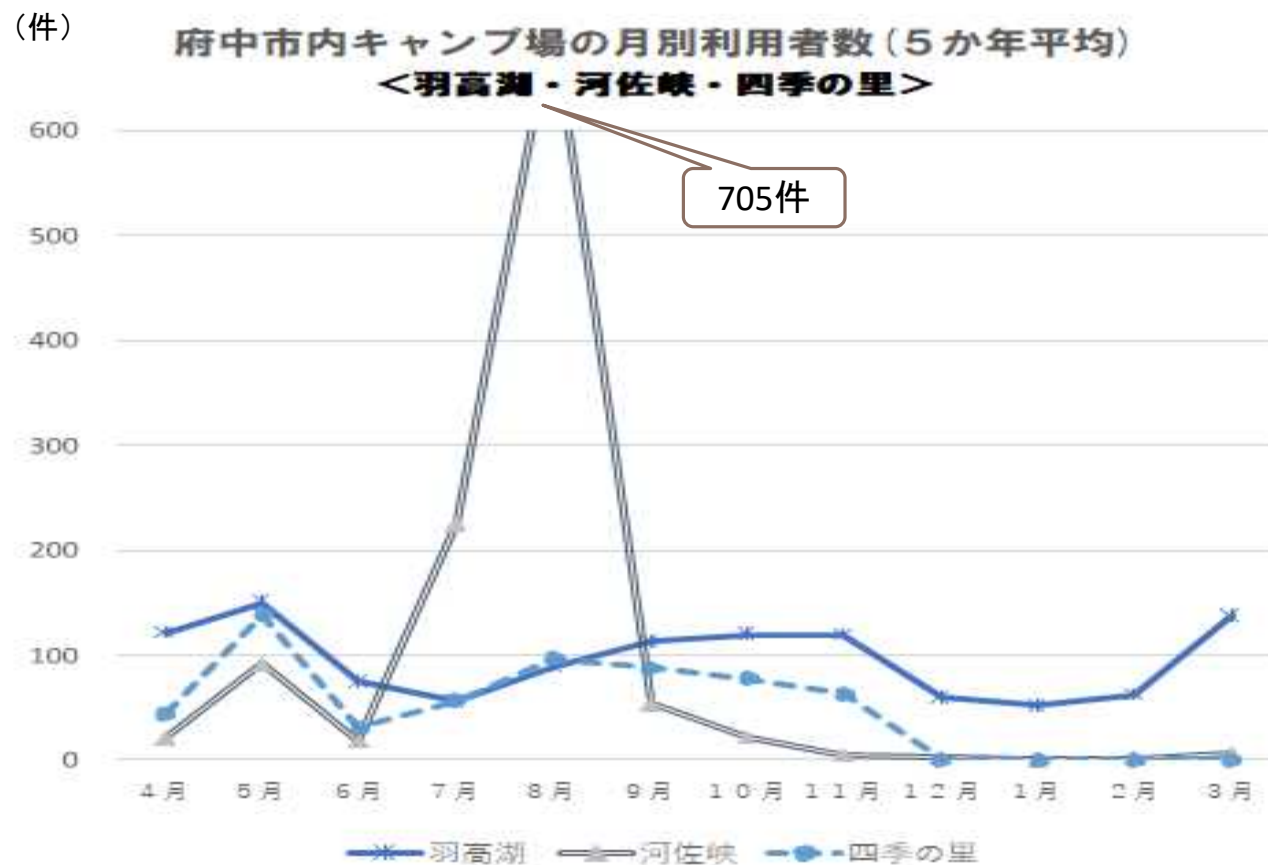
② 年間利用額（平成27～令和元年度）



羽高湖 (1泊550円)	利用件数・人数の増加に伴い、 利用額も右肩上がり ⇒ この5年間で7倍以上の伸び
河佐峡 (1泊1,100円)	利用件数・人数に応じた推移 ⇒ H30年度に羽高湖に逆転され、 3つのキャンプ場の中では、 最も売上が少ないキャンプ場に
四季の里 (1泊3,850円) *オートキャンプ	利用件数・人数に応じた金額の 推移であるが、3つのキャンプ場 の中では、常に最も売上が多い ⇒ オートキャンプ場として、 高めの料金設定

データから見た、府中市内の主要キャンプ場

③ 月別利用件数（平成27～令和元年度の5か年平均）



羽高湖

春や秋に利用が増える傾向だが、概ね年間を通じて利用あり
⇒令和元年度12月～2月の冬季期間中においても月平均150件利用あり
(H30年度冬季: 月平均88件)

河佐峡

水遊びがメインの施設であるため、夏(7～8月)に、利用が集中(最多月: 780件・4,810人、H27・8)
⇒春や秋にも利用はあるが、100件を超える月がほぼ無し

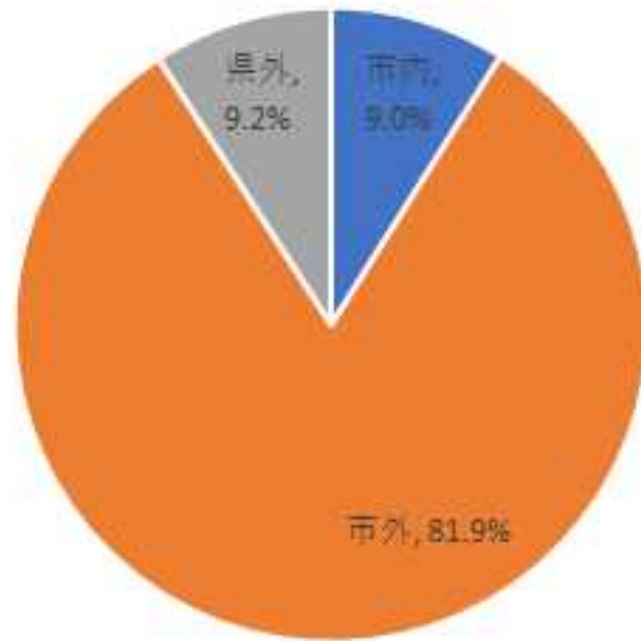
四季の里

GW(5月)が最も多く、近年は、秋(9月～11月)の利用件数が伸びている。
⇒冬期(12～3月)は、水道凍結し、水洗トイレが利用できないため、原則利用を受け付けていない

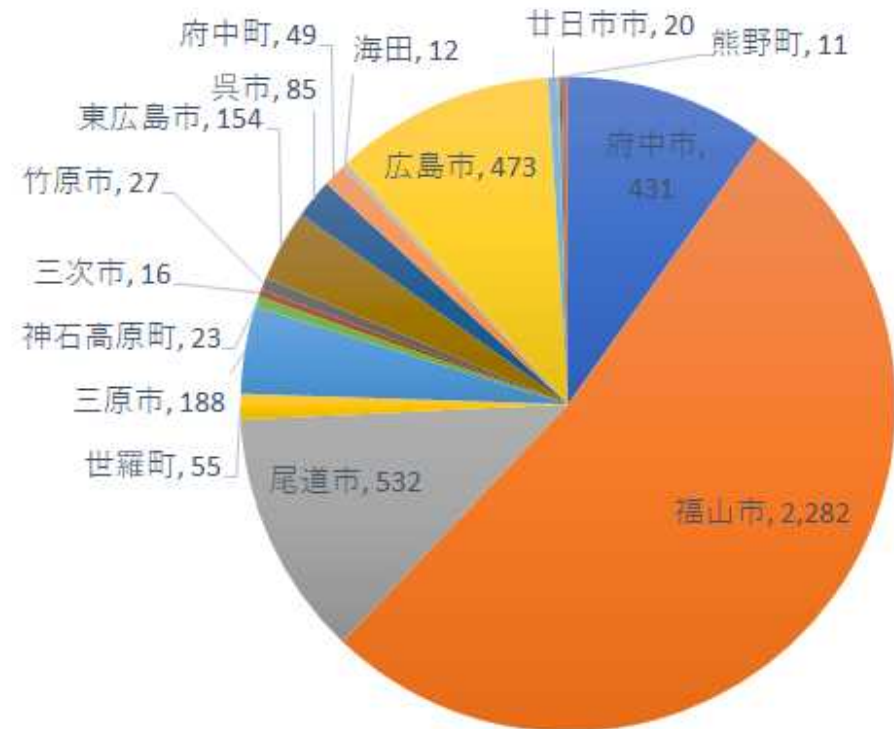
データから見た、府中市内の主要キャンプ場

④ 羽高湖キャンプ場利用者属性（令和元年1～12月集計データ）

■ 令和元年利用者数 4,811人



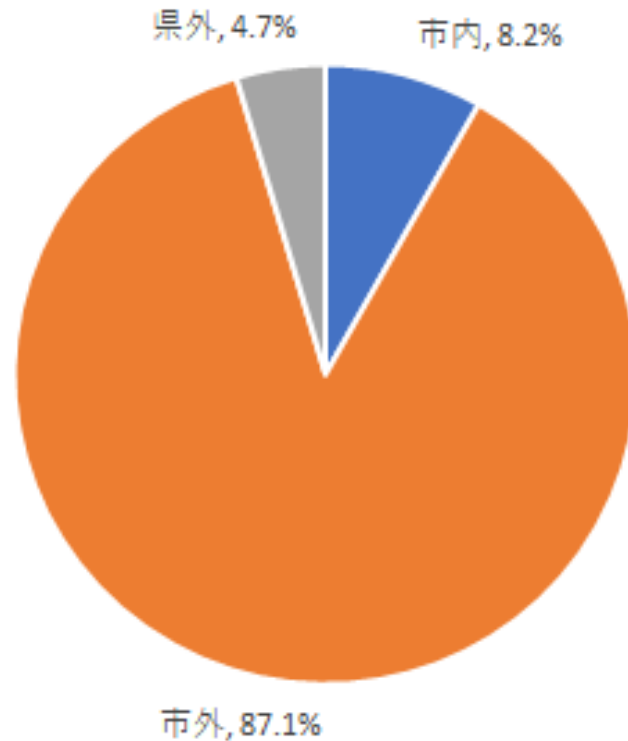
■ うち県内利用者数 4,370人



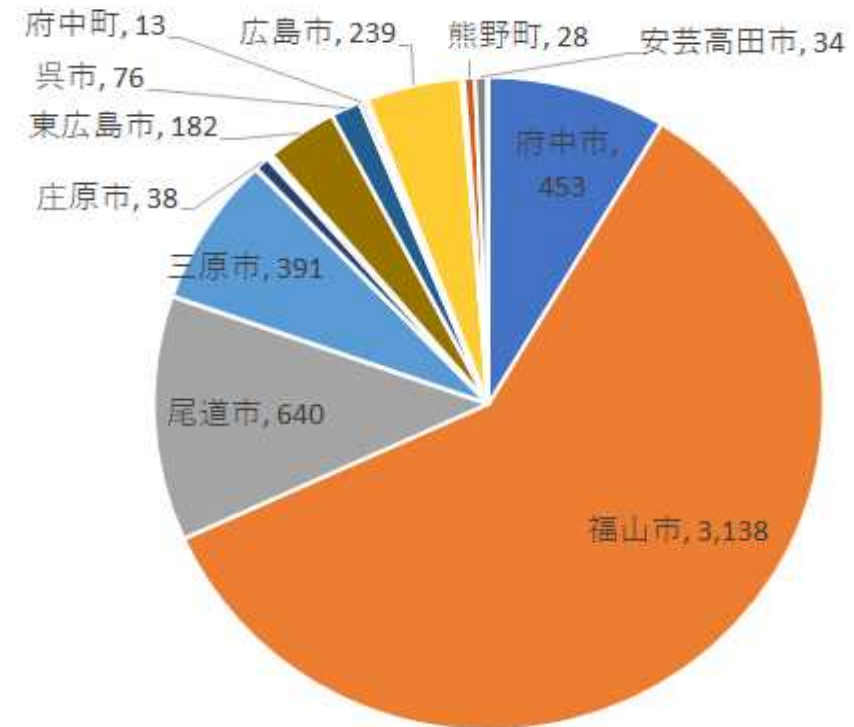
データから見た、府中市内の主要キャンプ場

⑤ 河佐峡キャンプ場利用者属性（令和元年1～12月集計データ）

■ 令和元年利用者数 5,522人



■ うち県内利用者数 5,265人

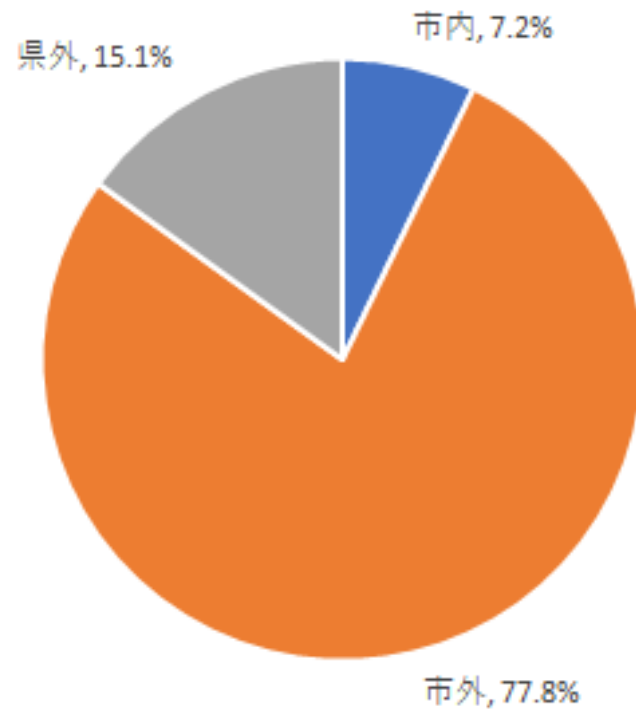


データから見た、府中市内の主要キャンプ場

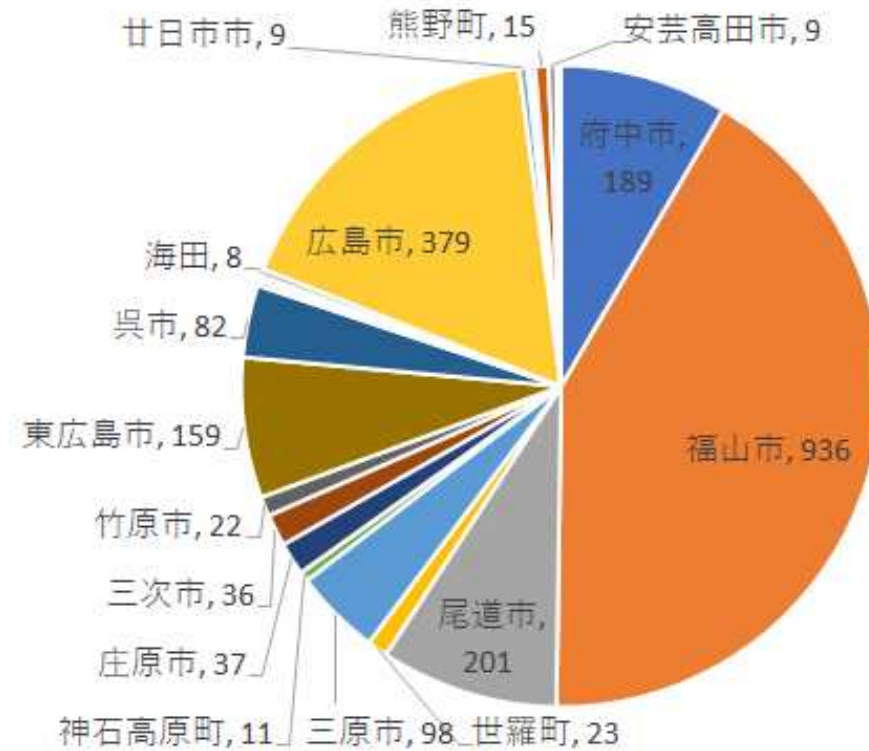
⑥ 矢野温泉公園四季の里キャンプ場利用者属性

(令和元年1～12月集計データ)

■ 令和元年利用者数 2,636人



■ うち県内利用者数 2,239人



主要キャンプ場の現状・課題・今後の可能性(検討案)

～ ① 羽高湖森林公園キャンプ場

現 状	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用実績は、近年増加の一途。 市内キャンプ場の中でも人気スポットに ・ 春・秋を中心に、年間を通じた利用 ・ 人気の要因は、「料金が低廉」、「フリーサイト」、「湖を中心とするロケーションの良さ」など 	<ul style="list-style-type: none"> ○ トイレをはじめ、利便性・快適性に課題 <ul style="list-style-type: none"> ・ 携帯電話の電波が入りにくい ・ トイレ、炊事場の改修 ・ 24時間使用可能なシャワー ・ 出入りのしやすい車入場（ゲート設置など） ・ 遊具(スカイサイクル)休止 等



今後の可能性(検討案)

- ワークেশョンの推進
 - ・ 管理棟へWi-Fiを設置し、リモートワークを行うスペースとして整備
 - ・ レンタサイクル、
- イベント開催など 満足度を高め、リピーター確保
 - ・ 地域産品の物販、ステージを活用したライブ開催 などのアイデア
- トイレ、シャワー等 環境整備に合わせ、利用料金の見直し



主要キャンプ場の現状・課題・今後の可能性(検討案)

～ ② 河佐峡キャンプ場

現 状	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏の水遊びを押しているため、利用は夏が突出する反面、他は低調 ・ 利用者は一定数いるが、売上げは、他のキャンプ場に比べて低い ・ キャンプ場への車の乗入は、構造上不可 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 夏以外の季節(春・秋・冬)でのキャンプ場の利活用 ○ 受入環境の向上・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ トイレの改善(多目的化) ・ Wi-Fi設置



今後の可能性(検討案)

- 夏以外のシーズンでの誘客促進 [魅力づくり]
 - ・ パークゴルフ場、八田原ダムへ通じる遊歩道を活用した周辺エリアとの連携・仕掛けづくり(廃トンネルの活用等)
 - ・ 手ぶらキャンプの導入
- トイレ改修など受入環境の向上
- JR福塩線を活用した展開 (臨時便・臨時駅)



主要キャンプ場の現状・課題・今後の可能性(検討案)

～ ③ 矢野温泉公園 四季の里 もみじ谷園キャンプ場

現 状	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用人数は他のキャンプ場に比べ少ないが、売上げは最も多い ・ 個別電源や流し等の設備がある反面、矢野温泉は休業中で、入浴設備無し ・ 冬期利用不可 (マイナス20℃近くになる日あり、12月～3月は閉鎖中) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 早急な魅力向上対策 (利用人数の減少) ○ 受入環境の向上・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 矢野温泉の活用検討、シャワー設備の設置 ・ トイレの改善(一部和式あり) ・ Wi-Fi設置 ○ 冬期期間の利用検討



今後の可能性(検討案)
<ul style="list-style-type: none"> ○ ワークেশョンの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ リモートワークを行うスペースとして「木製トレーラーハウス」の設置 ・ 矢野温泉が利用できる「自然の森MGユースホステル」との連携 ○ トイレ改修、シャワー設置など受入環境の向上 ○ 安全な冬キャンプの展開